

スは正式名称であり、公にファミリーホメオパスという名称を用いていただきます。プロフェッショナルホメオパスと称することはできませんのでご留意願います。

Q: ファミリーホメオパスコースでは、どんなことが学べますか？

A: ホメオパシーの基礎、哲学、および現代医学の解剖・生理・薬学、ホメオパシー病理のエッセンスを学び、その上で、セルフケアの考え方、マテリアメディカ、実践ケースなどを



自然農園で心をきれいに  
して花摘みをする

体系的に学び、家庭で日常に

起こるさまざまな急性疾患に対応できるように知識を深めます。また、家庭でホメオパシーのレメディーだけでなく、ハーブ、フラワーエッセンスなども用いてケアしていただけるようにハーブ、フラワーエッセンスの基礎を学びます。オプショナルとして、自然農園ツアーに参加し、ハーブや自然農法を実体験できます。さらにJPHMA コングレグレーションに参加し、全国で活躍するプロフェッショナル・ホメオパスのケース事例を学べます。

時間的には半日の授業を三十一回、一年間を通して、日常の生活でトライアルしながら、ホメオパシーをより深く学んでいきますので、ホメオパシーの日常の使い方を習得するのに最適なコースと言えます。

Q: ファミリーホメオパスとしてやっていく上で、何が

切ですか？

A: ホメオパシーの基礎を学ぶということは、とても大切なことです。たとえば、合気道でも空手でも師範から基礎をしっかりと学ばなければ、ある段階でそれ以上の上達が望めなくなるのと同じです。正しい知識（基礎）を習得したものだけが応用することができ

日常、ホメオパシーを使っていく上で、今、起こっている症状が急性病なのか、慢性病なのか、住み分けが行えること、そして自分のセルフケアで行うべきか、プロフェッショナル・ホメオパスにかかるとすべきか、対応の判断を身につけていくことが大切です。また、症状が出ている際に、



一つの症状からレメディーを選択するのではなく、詳細ないくつかの症状を見て、より症状に合う、同種のレメディーを選択していくことが重要です。たとえば、下痢という症状が出ている場合、下痢に合うレメディーは、Cham. (カモミラ)、Chin. (チャイナ)、Merc. (マーキュリアス)、Puls. (ポーラスティラ) : : などたくさんあります。痛みがあるのか、ないのか、日中のみに起こるのか、嘔吐も伴うのか、など詳細な症状を見ていき、レメディーを絞り込んで行くことが必要です。さらに、ホメオパシーの関係する法規を知り、必要な時には現代医学にかかるといふ認識も必要です。ホ

メオパシーの基礎の上にこれらを見極める知識、技能をファミリーホメオパスは身につけていきます。

最後に、ホメオパシーを常に学び続けるといふ姿勢と日々の実践が、あなた自身の家族、親戚、友人の健康を守るファミリーホメオパスとしての実力をさらにアップさせてくれるものと思われれます。

Q: ファミリーホメオパスコースを受講すると、何かメリットはありますか？

A: ファミリーホメオパスコースを修了した方は、四年制パパートタイムコースに入学する際には、入学金十五万円が免除されます。

